

「ユニバーサルデザインってなんだろう？」

～目を閉じて点字や凸凹をさわって、感じることは…？～

道徳

ものづくり

学級活動

総合（福祉）

(1) ねらい

- ① 互いの違いや立場を尊重し、思いやりの心を持ち、共に生活することの大切さを学ぶ。
- ② ユニバーサルデザイン（すべての人のためのデザイン）の意味を理解する。
- ③ 誰もが暮らしやすい生活にするために、自分たちができることを考える。
- ④ 見てわかる、触って分かる絵本について実物を見ながら、ユニバーサルデザインの工夫をし、それを広げようとしている人たちがいることを知る。

(2) 対象

- ・小学3年生～中学生
- ・保護者、地域の方のご参加も可能です。

(3) 講師

NPO アイデアソリーヒラメキ
講師はNPOユニバーサルデザイン
絵本センター理事

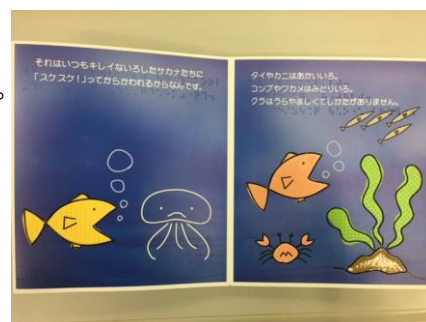
(4) 形式

- ・所要時間 1単位時間（土日授業可）
- ・原則クラス単位で教室等で行います。
複数クラスの場合はご相談ください。
- ・放課後子ども教室、部活動、同好会、
長期休業期間などでの実施についても可能です。
- ・地域人材と共に行う形で放課後の子どもの
居場所づくりにつなげることも可能です



(5) 内容

- ① ユニバーサルデザインとは何かについて学ぶ。
- ② 実際の絵本で、目の不自由な人が触って分かる
絵にするための工夫について知る。
- ③ 年齢に沿った各種絵本を見て楽しむ。また、目を閉じてさわることで、点字表記や凸凹
に興味を持たすとともに、目の不自由な人の気持ちを理解する。



(6) 費用

「無 料」

講師の方の地域貢献活動のため、費用はかかりません。

事後に、「感想文」を送っていただきますようお願いいたします。

(7) 申込み

出前授業申込書 実施日2ヶ月前まで ⇒ 学校支援ネットワーク本部へ送付

講師の方には、当本部から連絡を取らせていただきます。

詳細は、講師の方と学校担当者で打ち合わせしてください。